

令和7年西東京市二十歳のつどいを開催しました。

式典の詳細はこちら→



1月13日(月・祝)タクトホームこもれびGRAFAREホールで、西東京市二十歳のつどいを開催し、当日は1,167人が参加しました。式典開始前に上映された中学校時代の恩師からのメッセージビデオでは、久しぶりの恩師の姿に会場内が沸き上がりました。代表者の挨拶では、ご家族や地域の方など、これまでに支えていただいた方々への感謝の気持ちや、いま力を注いで取り組んでいること、そしてこれからの夢や目標が述べられました。

改めまして二十歳を迎えられた皆さま、誠におめでとうございます。皆さまのこれからのご活躍を心よりお祈りいたします。



代表者による挨拶の様子



式典の様子

◆社会教育課 042-420-2831

祝!開校〇〇周年!

西東京市立小・中学校は開校より10年ごとに周年記念行事を実施しております。

令和6年度は市立小学校4校で周年記念行事を執り行いました。

◆教育企画課 042-420-2822

開校
150年

保谷小学校

校長 かのう なおき
加納 直樹

市長や市議会議員、教育委員会の方々、それに歴代の保谷小学校の校長先生、地域の方々をお招きして、体育館で保谷小学校の開校150周年記念式典を実施いたしました。

6年生の児童が在校生の代表として出席し、開校150周年記念ソング「大好き保谷小学校」を歌い、代表児童の言葉を述べ、教育委員会とPTAから記念品をいただくなど、大役を立派に務めました。また教職員全員で「東京VICTORY」を合奏するなどしました。市長や教育長、市議会議員、学校運営協議会会長からお祝いの言葉をいただき、約90分の厳粛かつ未来の希望に満ちた素晴らしい式典となりました。

〇子どもたちみんなが友達や先生に

会いたいと登校してくる 保谷小学校

〇保護者からこの学校に子どもを通わせて

よかったと思われる 保谷小学校

〇地域の方から愛され、地元の誇りだと

感じてもらえる 保谷小学校

今後もこのような保谷小学校であり続けるために教職員一同、力を尽くしてまいりたいと思います。



式典の様子

開校
70年

谷戸小学校

校長 いたう まさあき
伊藤 正明

本校は、昭和29年4月1日に、当時の田無市の2番目の学校として開校し、今年度70周年の年を迎えました。

子どもたちが中心となり記念集会を実施しました。学校をケーキに見立て装飾し、皆で歌い、地域の方々も多数ご参加いただいた思い出に残る盛大な誕生日会となりました。

記念集会だけでなく、記念の体育まつりや音楽会でも毎回登場するのが50周年で生まれた子どもたちに大人気のヤットマンとその仲間たちのキャラクターです。70周年では加えてモヤットマンも登場し人気を博しています。

記念式典には市長、教育長、市議会議員をはじめ多くのご来賓の方々だけでなく、第一回の卒業生代表の方にご参列いただけたことに感動いたしました。ありがとうございました。

今後も地域の皆さまの思いを受け止めつつ、子どもたちが生き生きと前向きに活動し、保護者・地域の皆さまから信頼されるウェルビーイングな学校を目指し、教育活動にまい進してまいります。



記念集会の様子

開校
50年

東小学校

校長 ながお しんいち
長尾 信二

令和6年10月29日に、市長、教育長、市議会議員の皆さまを始め、多くのご来賓の方々、地域の皆さまをお迎えして開校50周年記念式典を行うことができました。これまでご支援いただいた西東京市、西東京市議会、西東京市教育委員会、歴代の校長先生方及び教職員の方々、地域の皆さまに心より感謝申し上げます。

この開校50周年記念の節目の年に、東小学校はコミュニティ・スクールとしてスタートすることとなりました。「ふるさと探究学習」を通し、子どもたちは西東京の良さを再発見しています。「地域とともにある学校」であるために、「生涯学習の拠点」となるため、これからも西東京市および西東京市教育委員会をはじめ、近隣の明保中学校や碧山小学校、関係諸機関と緊密な連携を図り、これからの社会を担う人づくりを推進してまいります。

今後とも本校の教育活動に益々のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



式典の様子

開校
40年

住吉小学校

校長 こばやし ひろし
小林 宏

本校は、昭和59年4月1日、保谷市立住吉小学校として開校しました。開校当時の記念誌から、子どもたちの期待や不安な気持ちとともに、保護者・地域の皆さまのご理解、ご協力、ご支援、さらに、教職員が一丸となって子どもたちを大切に育ててこられたことを読み取ることができます。

そして、開校30周年を終えた翌年の平成27年4月1日、泉小学校との統合を迎え、新生住吉小学校として出発しました。平成27年1月の西東京市立学校統合協議会提言書では、「子どもが主人公を目指して、一人ひとりを大切にする学校であるとともに、学校と保護者・地域とが一体となって子どもたちを育ていく、地域に開かれた特色のある学校であるよう提言」しています。

昨年度から本校は、コミュニティ・スクールとして、子どもたちが地域への愛着や地域社会に参加・参画する態度、持続可能な社会の形成者として自ら未来を創造する資質や能力を身に付けていくことができる教育活動の充実を図っています。



式典の様子

埋めよう空白

つなごう

見守りのリレー